

2007年(平成19年)8月5日(日曜日)

福井新聞

発行所
福井新聞社
福井市大和田町56
郵便番号 910-8552
電話 0776(57)5111
読者センター 57-5140
©福井新聞社 2007年

福井市上味見地区(旧美山町)・高原の風が通り市の中心部から行くと別世界が広がる。今年の夏も各地から来た子どもたちの歓声が響く、小学校跡地を利用して夏キャンプで都会の子たちが思いきり自然を体験している▼三月から十一月まで週末を中心にキャンプ学習を行っているが、夏休み中は入れ替わりで四、五十人の子どもたちが校庭にテントを張り合宿している。朝夕の食事は飯ごうを使いみんなでおくる▼コースは二、四泊が基本で沢遊びやハイキング、木の上につくったツリーハウスでの体験。もちろんキャンプファイアーも組み込まれている。夏だけで延べ八百人が参加する。体験プログラムは初日に話し合いながら決めていく▼実施主体はNPO法人自然体験共学センターだが主役は子どもたち。職員やボランティアのスタッフはサポートするのが役割。ボランティアも大学生を中心に全国から集まっている▼喜んでるのは地域の子どもたち。以前は三百人いた小学生が数人となり廃校になった。そこに明かりがともった。お年寄りが総出で校庭の草取りもしてくれた。NPOの辻一恵理事長は「地域の人たちとのつながりがうれしい」という▼全国各地に自然学校が増えてきている。自立心を養うには絶好の場となる。昨年に続いての参加が約四割。上味見が子どもたちの第一の古里になってほしい。

越山若水